

【シンガポール】

3-4 月の市場動向トピックス

- 2021 年 3 月の訪日シンガポール人数は、対 2019 年同月比 99.9%減の 60 人であった。
- 2021 年 4 月の訪日シンガポール人数は、対 2019 年同月比 99.9%減の 40 人であった。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本政府による 14 日間の隔離等、査証の効力停止等の対象となっている。なお、国際的な人の往来再開に向けた段階的措置として、2020 年 9 月 18 日から「ビジネストラック」、9 月 30 日から「レジデンストラック」が運用されていたが、2021 年 1 月 14 日以降、運用が停止されている。また、シンガポールから日本への入国に当たっては、2021 年 1 月 31 日以降、誓約書の提出等、検疫強化の対象となっている。
- シンガポール政府から、一部の国を除き引き続き、海外旅行の延期勧告が出されている。自国民の日本からの入国については、政府指定施設での 14 日間の隔離と出国 72 時間前以内/隔離終了時の PCR 検査受診が義務付けられている。(5 月 7 日以降は政府指定施設での隔離は 21 日間に延長、隔離 14 日目および隔離終了時の PCR 検査が義務付けられた。)

3-4 月の主なプロモーション活動

- 1 月から実施していたテーマ別オンラインキャンペーン第 5 弾「極上ご褒美旅」の一環として、3 月 13 日にオンラインイベントを開催した。日本・シンガポール両国でレストランを経営し、日本食への造詣も深い Willin Low をゲストスピーカーに迎え、食を中心とした日本でのご褒美旅体験を語ってもらった他、JR 九州との連携により、観光列車の乗車体験、日田市からの街歩きライブ配信等を行った。イベントには、リアルタイムで 178 名が参加、事後には 7,700 人以上が視聴した。視聴後アンケートでは 99%が日本に行きたくなった、91%が九州に興味を持ったと回答した。参加者の 93%は訪日経験があり、うち 62%が 5 回以上の訪日経験を有していたことから、コロナ禍においてもリピーターを中心に日本に高い関心を持ち続け、かつ、新しい訪問先の情報を求めていることが感じられた。
- シンガポール政府観光局と連携し、日本・シンガポール国交樹立 55 周年を祝う SJ55 キャンペーンを展開。4 月 27 日に特設ページ(<https://japanbyjapan.com/SJ55>)を開設した。特設ページでは、シンガポールで楽しめる日本関連のイベント等を紹介。在星日本大使館・JETRO・日本商工会議所等の協力のもと、シンガポールの観光施設、旅行・食・文化関連企業・団体等計 46 団体(5 月 18 日時点)が本キャンペーンに参加し、シンガポールにいながらにして、様々な形で日本を楽しめるプロジェクトを企画している。



極上ご褒美旅オンラインイベントページ



SJ55 特設ページ